

各委員からの意見

項目	キーワード	第1回	キーワード	第2回	備考	
治水関係	大野ダム	大野ダムは昭和36年に竣工して約40年が経過しており、現状で有効に効果があるのか				
	大野ダム	ダムの必要性について建設省はどのように考えているのか				
	大野ダム	ダムの水質及び洪水操作に関するデータについては次回委員会には提出を。				
	大野ダム	大野ダムの効果について				
	基本方針	基本高水での昭和28年9月洪水等の等とは				
	基本方針	改修計画の河川幅は何を意味するのか				
	基本方針	改修方針については、基本方針より整備計画で策定すべきでは				
	基本方針	砂防については新しい制度を検討中である。河川と砂防が一体となって行うべきである。				
	砂防	基本方針では土砂災害をどのように考えているか				
	砂防	山林の荒廃による流出増があるのでは、治山と治水を一体化すべき				
				整備目標 (流量)	どの規模で河川整備を行うかを定める必要があるのではないかと。	
				整備目標	個人的には、家屋がつかからない程度までは、移転も含めて30年でできないものか。	
				整備目標	洪水との共生、水防災計画での議論の結果も尊重しながら、目標を検討してほしい。	
				整備目標 (流量)	今後30年で5,600m ³ /sに耐えるものができるのか。	
			整備場所	川、低水路をさわると流れが変わる水当たりも場所が変わるので、そういった部分の保護も十分に配慮を。		
			護岸構造	護岸などは、がっちりとしたものを作ってほしい。		
			護岸構造	下流部では蛇籠が多く、そこでは多様な植生が繁茂して、良好な環境に寄与している。護岸は蛇籠と同等のものでしてほしい。		
			護岸構造	しかし湾曲部外岸に設けられた蛇籠護岸は、その全てが何らかの損傷を受けており、環境面とともに治水のことを考える必要がある。		
			整備内容 (流出)	福知山・綾部間で遊水池ができないかと思っている。		
			整備内容 (流出土砂対策)	浸食・運搬・堆積は想像以上、堤防整備だけでなく下流部にも十分な配慮を願いたい。		
			支川対策	由良川だけでなく、流入する支川にも十分な配慮を。		
			ソフト対策	流域全体で土砂災害から人命を守ることを考えてほしい。工事のみならず、ソフト対策も考えてほしい。		
			環境保全	大事なことは、自然の豊かさ、個性を生かす、河畔林・竹藪の保全、自然河岸の保全、流域の文化、人と川の文化、次世代を担う子どもを引きつける。		
			整備内容 (氾濫原)	洪水において浸水するところは家の移転も大切なこと。		
危機管理			個性	洪水とつきあう、他河川とちがう味付けに知恵をちりばめてほしい。		
			少子・高齢化	危機管理も重要。少子・高齢化も考慮を。		

各委員からの意見

項目	キーワード	第1回	キーワード	第2回	備考
環境保全	水質	大野ダム及び由良川における水質はどのように推移しているのか			
			河口砂州	河口の砂は丹後海の生物をコントロールするぐらい重要であり、今後とも河口域の砂の動きを是非調査してほしい。	
			塩水遡上	河川下流部での取水なので塩水遡上の問題を抱えている。河床勾配、水質は現状維持で検討してほしい。	
			河道内樹木	河道内樹木は、是非残してほしい。	
			河道内樹木	昔はよく整備されていた竹藪が今は非常に荒廃している。竹藪があっても昔のように機能していないような感じがする。竹を利用できないものか。	
			河道内樹木	樹木については、切れば水は流れるが、なぜそこにあるのかを次の世代に残すことが必要。	
			正常流量	維持流量をもっと増やしてもらえれば、もっと潤う。	
			正常流量	正常流量は、生態系・水質・観光などいろいろな面から見た流水の機能を検討しては。	
			景観	森林・里山・平地・農地・河口等を風景として残すことが重要。	
			護岸構造	護岸の工事で、魚の住みかが心配。それらに配慮したものを。	
河川維持		歴史・文化	歴史的な治水・利水の施設を有効的に復元できない		
河川利用			空間利用	河川利用が少ないが、立派なスペースがある。整備の時はそのあたりの配慮も。	
			空間利用	治水整備の時には、レクリエーションの行える施設の設置もお願いしたい。	
			空間利用	河川敷のスポーツ施設と川との間に仕切ができています。そこが機能的につながっていれば望ましい。	
			空間利用	川とのアクセスがない。これが逆に環境を守ってきた。アクセスと環境のいい案がないか。	
			空間利用	親水公園のトイレをどうしていくかなどについても考えてほしい。	
			空間利用	子どもが遊ぶ親水公園を考えてほしい。	
その他			マナー	エチケット、住民の意識も大事。	
			個性	川の個性、由良川の個性が何かを考えてほしい。	
			個性	由良川の個性を従来の方でおこなうのは、いかがなものか。	
			個性	加佐地域の活性化に由良川も十分配慮してほしい。	
			個性	親水対策・個性豊かな由良川を作ってほしい。	
	提言	”悠・雄・優”(平成9年3月由良川・川づくり懇談会)の提言も是非参考にしてほしい。			